



ちようふ

CONTENTS(主な内容)

- 地震から大切な命を守るために.....2・3
- 東京外かく環状道路の陥没事故に伴う
地盤補修工事.....4
- 自治会に加入しませんか.....5
- 9月は東京都の自殺対策強化月間.....15

市報ちようふの配布に関する問い合わせ
市報ちようふ配布コールセンター(配布受託業者(株)小平広告)
☎042-300-3131

発行：調布市(毎月5日・20日発行) 所在地：〒182-8511 東京都調布市小島町 2-35-1
編集：行政経営部広報課 市ホームページ：https://www.city.chofu.tokyo.jp/

市役所代表：☎042-481-7111



誰もが笑顔に てづくりよさこい

今年のよさこいは、4年ぶりに、流し踊りを行います。調布の夏を彩る「調布よさこい」を一緒に楽しみましょう。

日 8月26日(土)午後2時～7時 ※荒天中止

所 グリーンホール、たづくりエリア(むらさきホール、市役所前庭、たづくり北側道路)、
旧甲州街道(布田駅前～調布駅北口) ※会場によって開始終了時間は異なる

調布市文化・コミュニティ振興財団
☎441-6171

詳細は16面をご覧ください➡

手をつなぐ樹 426



人生の達人？

誰も、あまり一般的ではない、否、むしろ奇抜とも言える発想やもの見方に接した経験をお持ちではないだろうか。私がまだ30代ぐらいの頃、ある先輩が仰った。「長友君、きみね、もしどうしても自分を誰かに認識させたい、自分のことをその人に知ってほしいと思ったらどうする。」「さあ、どうすればいいですかね。」「簡単だよ。その人物の行動経路を調べて、1週間に3回その人の前に立つんだ。そうすれば、必ず記憶に留めてもらえる。」「同じ先輩はこうも言われた。ある人に対する人物評で、「正直言うと、僕は彼に不信感を持っている。それは、先日の課内旅行の設営の仕方により賛同できなかったから」。思わず笑いそうになるのをこらえながら、「しかし、それは仕事以外の遊びの話ですよ」と言うと、「きみね、仕事に全力投球するのは当たり前のことだ。それは最低限の義務的行為だ。だから、人間の實力は仕事以外のところこそ測られるのだ」。

そのときは、ふーんそんなものかなという程度にしか受け止めなかったが、今思い起こせば、まあ一理あるかも、あるいは含蓄に富んだ言葉かなと思えないこともない。

採用するかどうかはあくまでも各人の自由であるが、そのようない種味のある処世術や人生観について示唆してくれる御仁は今でも至るところに存在しておられるのだろうか。

調布市役所
長友貴樹